

電子入札案件における紙入札の取扱いについて

入札参加者に、電子入札による入札参加が不可能な事態が生じた場合、以下の手順のとおり紙入札での参加を認めることとしています。

■紙入札での参加を認める基準

以下のような理由がある場合は、紙入札での参加を認めます。

- ・ I Cカード、パソコン端末等の情報機器を準備中のため、電子入札に対応できない場合。
- ・ 住所、商号又は名称、代表者職氏名の変更により、I Cカードの再取得が間に合わない場合
- ・ I Cカードの失効、閉塞（P I N番号の連続した入力ミス）、破損、盗難による再発行手続き中の場合
- ・ パソコン端末、通信回線等のトラブルで電子入札に対応できない等、その他やむを得ない事情があると認められる場合

■紙入札参加の手順

1. 紙入札方式参加届出

上記基準を満たす場合、各入札案件ごとに「紙入札方式参加届出書」を財政課契約係まで**持参**し、下記の日時までにその承認を得てください。

(1) 一般競争入札の場合

入札公告等にした参加希望受付の申請期限まで

(2) 指名競争入札の場合

指名通知書等にした入札書の受付終了期限まで

※紙入札方式参加届出が受付けされた案件については、その後再び、電子入札での入札手続きに戻すことはできません。

2. 紙入札書の提出

入札書提出期間内に紙入札書と工事費内訳書を入れた封筒を持参し提出してください。

- ・ 封筒表面に、「入札件名」「開札日」「入札参加者の商号または名称」「代表者職氏名」を記載してください。
- ・ 朱書きで「入札書及び工事費内訳書在中」と記載してください。
- ・ 糊付け・封緘のうえ、封筒の継ぎ目に使用印（登録印）を押印してください。

※下図を参考に作成してください。

3. 紙入札書の開札と電子入札システムへの登録（発注者）

入札執行者の開札宣言後に封筒を開封し、記載された入札金額、くじ入力番号を電子入札システムに登録します。

入札書封筒の記入例

（表）

直方市長殿	提出方法は 持参のみ です。
件名（入札件名） ●●●●●工事	
入札書及び工事費内訳書在中	
開札日	
商号又は名称	
代表者職氏名	

（裏）

